

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2011年1月31日～) 発表日: 2011年1月31日 (月)
 ～エジプト問題は多くの新興国に当てはまる悩みでもある～

第一生命経済研究所 経済調査部
 担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考	
1月31日(月)	日本	鉱工業生産(12月)	★★★	+2.8%	+1.3%~+5.0%	+1.0%	前月比	
		住宅着工(12月)		+85.9	+83.0~+87.2	+84.7	万戸	
	欧州	欧消費者物価(1月):速報値	★★★	+2.4%	+2.3%~+2.5%	+2.2%	前年比	
	米国	個人支出(12月) PCEデフレーター(12月)・コア シカゴ地区PMI(1月)		+0.5% +0.8%	+0.3%~+0.7% +0.7%~+0.8%	+0.4% +0.8%	前月比 前年比	
2月1日(火)	日本	毎月勤労統計(12月)・現金給与総額 新車販売台数・乗用車(1月) 10年債入札		+1.0%	+0.6%~+1.4%	+0.2%	前年比 前年比	
		欧州	独失業率(2月) 欧失業率(1月)	★★ ★	7.5% 10.1%	7.4%~7.5% 10.1%~10.2%	7.5% 10.1%	季調値
		米国	ISM製造業景気指数(1月) 自動車販売台数(1月)	★★★	57.5 1,270	56.0~59.5 1,250~1,270	58.5 1,253	万台・年率 前年比
	中国	製造業PMI(1月)	★★	53.5	52.8~54.4	53.9	前年比	
	2月2日(水)	日本	亀崎日銀審議委員講演					
		米国	ADP雇用統計(1月) ICSCチェーンストア売上高(1月)	★★★	+150	+100~+180	+297	千人・前月差 前年比
2月3日(木)	日本	—						
	欧州	欧小売売上高(12月) ECB理事会		+0.5% ±0%	▲0.4%~+0.7% ±0%~±0%	▲0.6% ±0%	前月比 政策金利変更幅	
	米国	デュークFRB理事講演 ISM非製造業景況指数(1月) バーナンキFRB議長講演	★★ ★★★	57.0	56.0~59.8	57.1		
	2月4日(金)	日本	—					
2月4日(金)	欧州	EU首脳会議						
	米国	雇用統計・非農業就業者数(12月) 失業率(12月) 時間あたり賃金(12月)	★★★ ★★★	+135 9.5% +0.2%	+17~+215 9.2%~9.6% +0.1%~+0.2%	+103 9.4% +0.1%	千人・前月差 前月比	
		ミネアポリス連銀総裁講演						
		2月5日(土)	—					
2月6日(日)	—							

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
 注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、まちまち。エジプトの国内情勢不安定化などを背景に、質への逃避から米国債などが買われた。一方、欧州ではドイツなど中核国では好調な経済指標を背景に金利は強含んだほか、財政悪化国では格付け会社による“景気低迷は長期化”との判断から財政赤字改善が遅れるとの懸念が高まり、金利は急騰した。日本は格下げを受けたが、国内投資家による保有比率が高いことなどを背景に、金利への影響はほとんど見られなかった。

今週は、米雇用統計やISM、欧州CPIなど注目すべき経済指標の発表も多いが、混迷の度を深めるエジプト情勢を背景に、主要国の債券市場には安全性を求めた資金の流入拡大が見込まれ、日米などでは堅調な展開(金利は低下)が予想される。一方、質への逃避的な動きは欧州財政悪化国やインフレ懸念の高い新興国からの資金流出にも繋がるため、一部の国では金利の上昇圧力が強まる恐れがある。経済指標に関しては、米雇用統計は堅調な数字が見込まれているものの、例年冬場の統計は天候によってぶれやすい為、注意

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

が必要。総じて景気の持ち直し基調を示す内容になると見込まれるものの、現状で雇用が強く回復するような段階にはない。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、エジプトの混乱拡大を背景に、週末の欧米市場では株価が比較的大きく値下がりした結果、前週末水準を下回って越週した国が目立った。一方、日本を含むアジア市場ではこの影響が反映されていないこともあり、前週末水準を上回って越週した国が多い。週内は、景気全般に対する見方はまちまちで、業績発表が続く中株価は個別中心の展開となった。

今週は、エジプト問題などを背景に週前半は情勢見極めもあって軟調な展開が見込まれる。チュニジアやエジプトなどで起こっている問題の背景には、権力が一部に集中した政治構造が長期化する中で鬱積していた格差問題などが、昨年来のエネルギーや食料品価格の上昇をきっかけに噴出したものと判断される。したがって、同様の問題を抱えている国に連鎖するとの連想が働いている。加えて、新興各国ではインフレ加速懸念も強く、成長を牽引してきた新興国市場では利益確定を急ぐ動きが強まる傾向にある。当面はこうしたリスク回避の動きが続くとみられ、自律的な景気回復軌道が見えてこない主要国においてもこの影響は免れにくい。特に、中東地域へ波及すると原油供給に対する懸念も強まることから、株価は一旦大きく調整する可能性も出てくる。ただし、生産活動に象徴されるように景気は循環的に持ち直す局面にあり、日米で実施されている量的緩和政策による極端な流動性供給策の効果もあることから、株価の下落は“調整”にとどまると見込まれる。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、まちまち。インフレ懸念の高い新興国や、政治的に不安定な国の通貨が軟調に推移する一方、エジプト混乱などを背景に質への逃避的に円やドル、スイスフランなどが買われる格好となった。比較的早期に利上げに転じるとの見方もあって堅調に推移していたユーロは、財政懸念の再燃などを背景に週末には対ドルで大きく値下がりした。

今週は、質への逃避的な動きから、米ドル、日本円、スイスフランを中心とした低金利通貨が買われやすい状況が続こう。ユーロにも同様の効果が考えられるものの、財政悪化国に対する懸念が再燃しており、上記3通貨に比べれば上昇は限定的にとどまろう。特に、今週はECB理事会が行われるが、一部で期待されていた早期利上げ観測に対し、ギリシャなどでの景気後退長期化懸念は重石となる。新興各国におけるインフレ懸念は、一方で利上げが極端に遅れていることによる実質金利の低下によって、当該通貨の減価要因となっている。今後も利上げが遅れるようだと、一部の国では資金流出の動きが強まる恐れもある。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、上昇。原油は、新興国の利上げが相次ぐ中で軟調な展開が続いていたものの、エジプトの混乱が拡大したことを背景に、中東各国へも同様の混乱が拡大するとの懸念から週末に急騰、結局前週末水準を上回って越週した。同様に、リスク回避の動きから金も週末に大きく値上がりした。

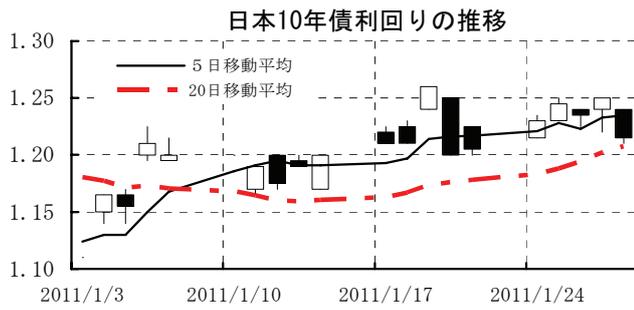
今週は、エジプト情勢（及びその拡大）睨みで、全般的には底堅い推移が見込まれる。問題が中東、特にサウジアラビアに拡大するようだと原油価格は一気に急騰する恐れもあるが、現状ではこうした懸念を織り込むには限界がある。したがって、原油価格は同情勢次第で上下どちらにも振れやすい神経質な展開が見込まれる。一方、新興国で相次いでいる利上げはやがて当該国の景気減速に繋がるとの見方から、ファンダメンタルズ的には商品価格の一段の上昇余地は限られており、混乱沈静化の兆しが見えれば急落リスクもある。

[債券市場]

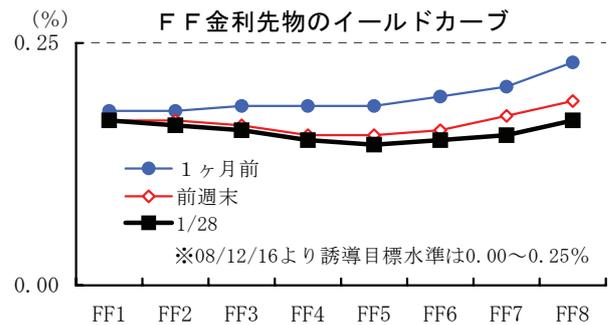
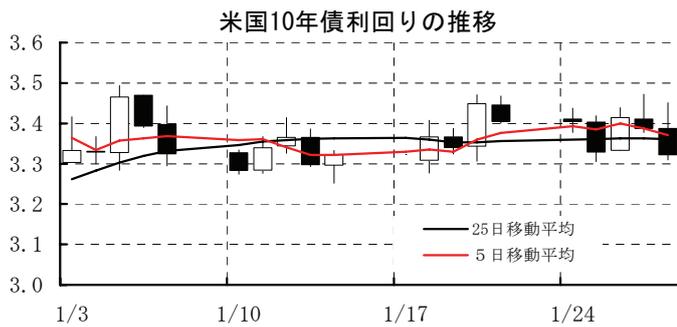
	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.205	+5	▲1	+2	+0	▲3	+2	+0	+6	▲2	+1	+0
	米国	0.539	▲32	▲20	▲7	▲6	▲8	▲5	▲9	+12	+14	▲2	+4
	イギリス	1.261	▲2	+4	▲8	+3	▲13	+1	+2	+24	+18	+14	+0
	ドイツ	1.366	+25	+48	+8	+18	▲19	+24	+16	▲13	+1	+29	+14
	ギリシャ	13.344	+808	+125	+243	▲13	+131	▲287	+73	+255	+60	▲248	+24
	スペイン	3.510	+155	+6	+40	▲103	+18	+18	▲16	+175	▲42	▲23	▲20
	ポルトガル	4.509	+235	+40	+21	▲71	+63	+87	▲91	+157	▲56	▲38	+25
	イタリア	2.645	+82	▲1	+7	▲35	▲0	+17	+10	+96	▲11	▲17	▲1
	アイルランド	5.332	+307	+4	▲94	▲53	+128	+65	▲22	+199	▲61	▲47	+156
	スウェーデン	2.013	+43	+23	▲25	+2	▲16	+12	▲6	+23	+26	+3	+42
	ポーランド	5.057	+5	+28	+4	▲10	▲2	+2	+3	+12	▲12	▲1	+3
	カナダ	1.675	+49	▲2	▲5	+8	▲26	+17	+4	+20	+6	+6	▲6
	メキシコ	5.387	▲5	+24	▲16	▲20	▲6	+1	▲17	+39	+4	+18	+18
	オーストラリア	4.875	+52	▲40	▲20	+12	▲33	+53	+5	▲0	+36	▲6	+5
	韓国	3.770	▲37	+44	+6	▲7	▲19	▲29	▲5	▲2	+22	+10	+19
シンガポール	0.450	▲11	▲4	▲2	▲2	+4	▲5	+2	+0	+7	▲2	▲3	
インド	7.742	+256	+26	+1	+82	▲21	+17	+22	+9	+18	+9	+7	
10年	日本	1.215	▲10	+8	+1	▲3	▲8	▲4	▲4	+29	▲8	+0	+1
	米国	3.321	▲31	▲16	▲8	▲2	▲44	+4	+9	+20	+50	▲0	+8
	イギリス	3.650	▲29	+14	▲4	▲3	▲49	+12	+13	+15	+17	+10	+9
	ドイツ	3.148	▲5	+17	▲3	+9	▲55	+16	+24	+15	+29	+16	+15
	ギリシャ	11.460	+430	▲83	+16	▲13	+105	▲90	+11	+130	+62	▲150	+19
	スペイン	5.458	+127	▲2	+26	▲35	▲16	+8	+9	+129	▲5	▲18	▲13
	ポルトガル	4.780	+266	+47	+19	▲51	+25	+86	▲35	+102	▲37	▲29	+7
	イタリア	9.158	+63	+3	+7	▲14	▲13	+5	+6	+73	+15	▲14	+6
	アイルランド	7.072	+430	+12	+37	▲47	+65	+89	+35	+244	▲30	▲74	+46
	スウェーデン	3.373	+19	+12	+3	+9	▲52	+28	+34	+9	+33	+0	+13
	ポーランド	6.368	+22	+35	+3	▲6	▲45	+7	+17	+39	+0	+20	▲3
	カナダ	3.245	▲9	+8	▲8	+4	▲34	▲2	+5	+25	+6	+8	+6
	メキシコ	7.236	▲65	+11	▲21	▲35	▲27	▲13	▲6	+71	+20	+7	+31
	オーストラリア	5.460	▲0	▲22	▲19	+11	▲44	+20	+24	+21	+14	▲7	+11
	韓国	4.710	▲67	+18	▲2	▲11	▲46	▲27	+25	+2	+14	▲2	+4
シンガポール	2.620	+5	▲9	+0	▲42	+11	▲4	▲4	+31	+42	▲14	+2	
インド	8.119	+56	+22	▲6	+37	+10	▲12	+29	▲7	▲14	+3	▲3	
長短スプレッド	日本	+101.0	▲14	+9	▲0	▲3	▲5	▲6	▲4	+24	▲5	▲1	+1
	米国	+278.3	+1	+5	▲1	+3	▲36	+9	+18	+8	+36	+2	+4
	イギリス	+238.9	▲27	+10	+4	▲6	▲36	+11	+10	▲9	▲1	▲4	+8
	ドイツ	+178.2	▲30	▲30	▲11	▲9	▲36	▲8	+8	+29	+29	▲13	+1
	ギリシャ	▲188.4	▲378	▲208	▲227	▲0	▲26	+198	▲62	▲126	+1	+99	▲5
	スペイン	+194.8	▲28	▲7	▲15	+68	▲34	▲11	+24	▲46	+37	+6	+7
	ポルトガル	+27.1	+31	+7	▲2	+20	▲38	▲1	+55	▲55	+19	+9	▲18
	イタリア	+651.3	▲18	+4	▲0	+21	▲13	▲11	▲4	▲24	+25	+3	+7
	アイルランド	+174.0	+123	+8	+130	+6	▲63	+24	+56	+44	+31	▲27	▲110
	スウェーデン	+136.0	▲23	▲11	+28	+7	▲37	+16	+40	▲14	+7	▲2	▲29
	ポーランド	+131.1	+17	+7	▲1	+4	▲43	+5	+13	+27	+12	+22	▲6
	カナダ	+157.0	▲58	+10	▲3	▲4	▲8	▲19	+2	+5	▲0	+1	+12
	メキシコ	+184.9	▲60	▲13	▲5	▲15	▲21	▲14	+12	+32	+16	▲11	+13
	オーストラリア	+58.5	▲52	+18	+0	▲2	▲11	▲33	+19	+21	▲22	▲1	+5
	韓国	+94.0	▲30	▲26	▲8	▲4	▲27	+2	+30	+4	▲8	▲12	▲15
シンガポール	+217.0	+16	▲5	+2	▲40	+7	+1	▲6	+31	+35	▲12	+5	
インド	+37.7	▲200	▲4	▲7	▲52	+32	▲29	+8	▲17	▲32	▲5	▲10	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週間＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。

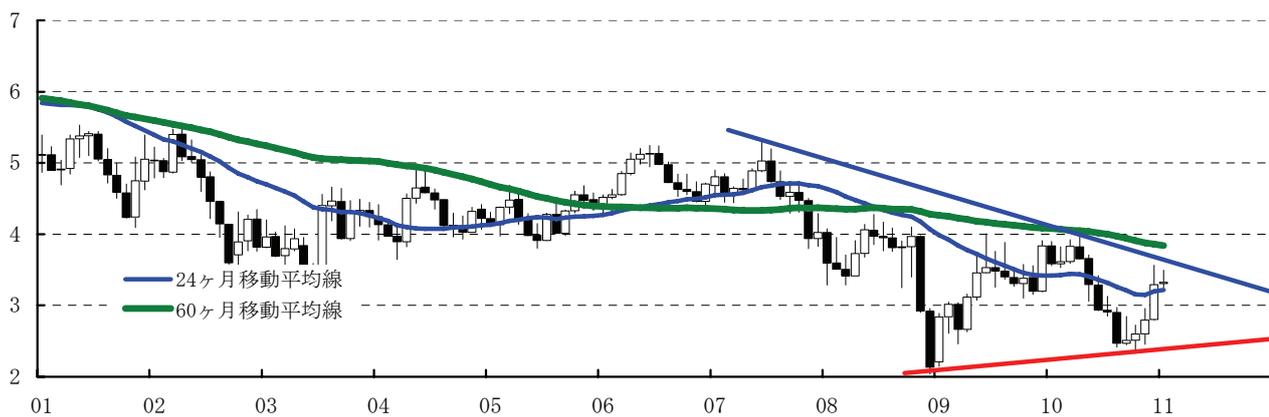
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



日本10年債利回りの推移 (月足)



米国10年債利回りの推移 (月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本	日経平均	10360.34	▲0.5	+0.7	+0.8	+1.6	▲7.5	+6.2	▲1.8	+8.0	+2.9	▲0.4	▲2.1
	TOPIX	919.69	+0.6	+1.9	+1.0	+1.0	▲5.3	+3.1	▲2.2	+6.2	+4.4	+0.4	▲2.1
	日経店頭	1307.66	+7.8	+4.9	+1.5	▲1.0	▲4.1	+0.9	▲2.4	+3.0	+5.5	+1.4	▲1.2
米国	NYダウ	11823.70	+16.8	+2.1	▲0.4	+7.1	▲4.3	+7.7	+3.1	▲1.0	+5.2	+1.0	+0.7
	S P500	1276.34	+17.7	+1.4	▲0.5	+6.9	▲4.7	+8.8	+3.7	▲0.2	+6.5	+1.7	▲0.8
	ナスダック	2686.89	+23.3	+0.9	▲0.1	+6.9	▲6.2	+12.0	+5.9	▲0.4	+6.2	+1.9	▲2.4
	フィラデルフィア半導体	438.61	+34.0	+6.8	+1.6	+5.0	▲11.8	+13.6	+6.7	+4.7	+5.6	+6.1	▲4.4
イギリス	FT100	5881.37	+14.3	▲2.1	▲0.3	+6.9	▲0.6	+6.2	+2.3	▲2.6	+6.7	+0.3	▲1.8
ドイツ	DAX	7102.80	+28.2	+1.9	+0.6	+3.1	▲3.6	+5.1	+6.0	+1.3	+3.4	+1.8	▲0.2
欧州	ダウ欧州50	2656.79	+8.3	+0.8	▲0.6	+4.9	▲1.1	+1.3	+2.4	▲2.6	+4.4	+1.4	▲0.3
スウェーデン	ストックホルムOMX	1151.80	+22.9	▲0.7	+0.1	+4.1	▲3.4	+7.5	+0.1	+1.6	+4.4	+1.2	▲1.9
ポーランド	ワルシャワWIG	47223.01	+18.3	▲0.4	▲0.9	+7.8	▲0.6	+7.2	+2.2	▲1.9	+4.7	+0.9	+0.8
ロシア	RT	1876.05	+28.8	+5.8	▲0.2	+10.9	▲4.2	+6.2	+5.3	+0.5	+11.2	+5.8	+0.2
メキシコ	ボルサ	36839.72	+19.6	▲3.4	▲1.3	+3.7	▲1.9	+5.2	+6.7	+3.5	+4.7	▲1.6	▲1.8
ブラジル	ボベスパ	66697.57	+1.7	▲2.0	▲3.5	+10.8	▲3.5	+6.6	+1.8	▲4.2	+2.4	+1.3	▲2.5
アルゼンチン	メルバール	3583.11	+56.2	+2.5	▲1.8	+9.6	▲2.4	+13.1	+13.8	+8.4	+8.0	▲0.2	+3.1
NZ	ニュージーランドSX50	3352.64	+5.3	+0.7	▲0.0	+2.1	+0.0	+5.2	+3.5	▲1.2	+1.4	+1.6	▲0.5
オーストラリア	AS200	4774.90	+2.2	▲0.1	+0.4	+4.5	▲2.0	+4.1	+1.7	▲1.7	+3.5	+2.1	▲1.0
香港	ハンセン	23617.02	+16.0	+4.4	▲1.1	+4.5	▲2.3	+8.9	+3.3	▲0.4	+0.1	+2.5	▲1.7
韓国	総合	2107.87	+28.3	+3.7	+1.8	+3.6	▲0.9	+7.5	+0.5	+1.2	+7.7	+1.1	▲1.8
台湾	加権	9145.35	+18.9	+3.1	+2.1	+5.9	▲1.9	+8.2	+0.6	+1.0	+7.2	+2.2	▲0.2
シンガポール	S T	3229.69	+17.1	+1.4	+1.4	+5.4	▲1.3	+5.0	+1.5	+0.1	+1.4	▲0.5	▲1.9
タイ	SET	981.83	+42.4	▲4.5	▲2.5	+7.3	+6.7	+6.8	+0.9	+2.1	+2.7	▲0.4	▲2.5
インド	ムンバイSENSEX30	18395.97	+12.8	▲8.1	▲3.2	+0.9	+0.6	+11.7	▲0.2	▲2.6	+5.1	▲4.2	+0.8
中国	上海総合	2752.75	▲8.1	+0.7	+1.4	+10.0	+0.0	+0.6	+12.2	▲5.3	▲0.4	▲1.7	▲2.7
サウジアラビア	サウジ証取株価	6267.22	+0.2	▲5.3	▲5.8	+2.8	▲2.6	+4.7	▲1.3	+0.1	+4.8	+0.3	▲1.0
クウェート	クウェート総合	6944.0	▲1.3	+0.1	+0.7	+1.7	+0.5	+4.4	+1.2	▲2.5	+0.9	▲0.6	▲0.6
UAE	ドバイ金融市場	1612.63	+0.8	+0.6	+0.2	+3.5	▲1.9	+13.5	+5.6	▲6.1	▲2.3	▲2.6	▲1.0

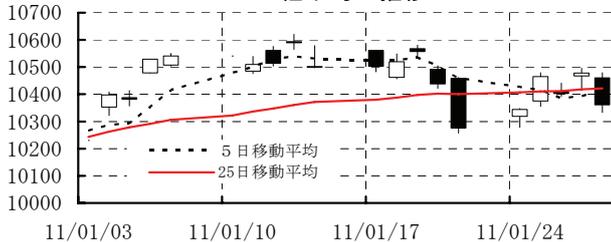
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

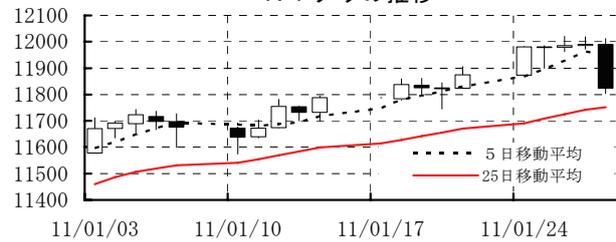
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

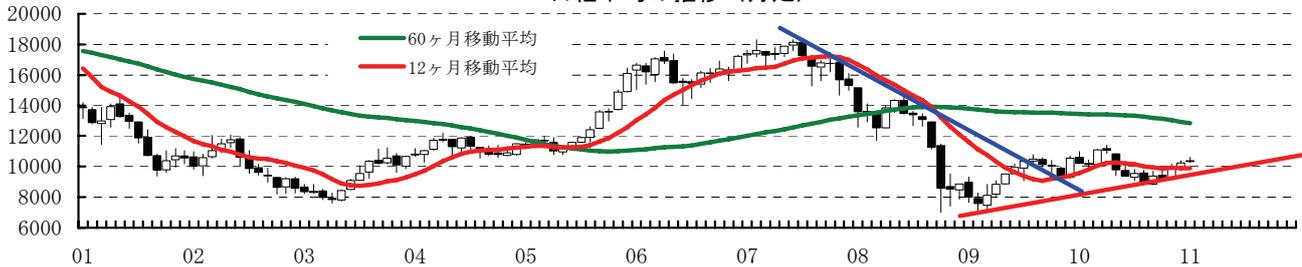
日経平均の推移



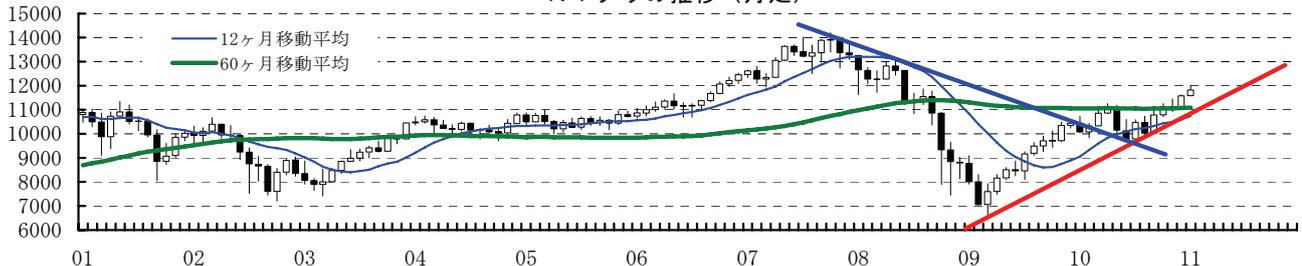
NYダウの推移



日経平均の推移(月足)



NYダウの推移(月足)

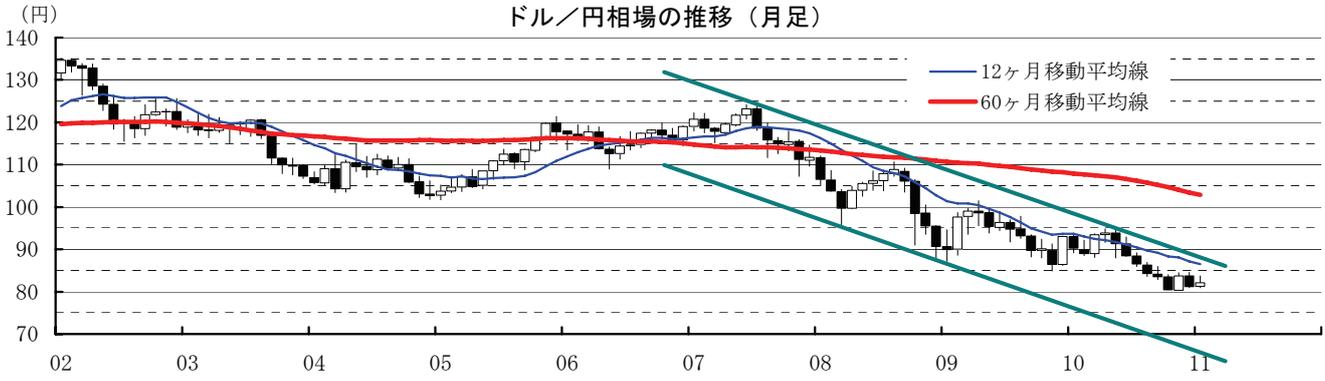
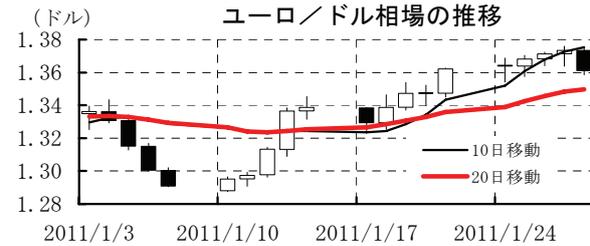
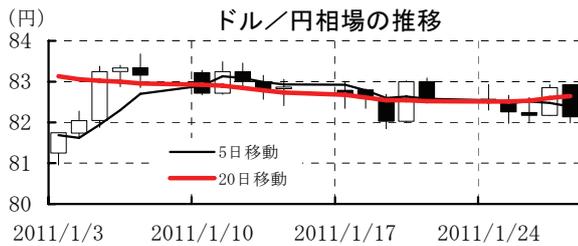


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本円	82.13	+8.7	+0.3	+0.5	+2.2	+2.6	+0.8	+3.7	▲4.1	+3.0	+0.3	+0.4
ユーロ	1.3610	▲2.6	+3.8	▲0.1	+6.7	▲2.9	+7.5	+2.3	▲6.9	+3.1	+3.7	+1.7
イギリスポンド	1.5859	▲1.7	+3.2	▲0.9	+5.0	▲2.2	+2.4	+2.1	▲3.0	+0.3	+2.1	+0.8
スイスフラン	0.9419	+10.5	+1.1	+1.7	+3.4	+2.5	+3.2	+0.0	▲2.1	+6.9	+0.4	+0.5
スウェーデンクローナ	6.5273	+11.1	+5.0	+0.9	+7.5	▲2.4	+8.7	+1.0	▲5.4	+4.5	+4.0	+1.1
ポーランドズロチ	2.9007	+0.6	+4.7	▲1.9	+9.4	▲2.8	+7.9	+2.1	▲8.9	+4.5	+3.9	+1.7
ロシアルーブル	29.797	+1.8	+1.7	+0.4	+3.3	▲2.0	+0.8	▲0.5	▲2.7	+3.2	+2.4	+0.2
カナダドル	1.0012	+6.1	▲0.0	▲0.8	+3.2	▲3.5	+3.4	+1.0	▲0.7	+2.7	+0.2	▲0.2
メキシコペソ	12.198	+6.7	+1.5	▲1.1	+2.3	▲4.4	+4.6	+2.0	▲1.1	+1.0	+1.7	▲0.3
ブラジルリアル	1.682	+10.0	+0.6	▲0.3	+2.8	▲0.1	+3.9	▲0.8	▲0.9	+3.2	▲0.1	+0.5
アルゼンチンペソ	3.998	▲4.6	▲0.3	▲0.4	▲0.3	▲0.3	+0.2	+0.2	▲1.5	+0.6	+0.6	▲0.6
NZドル	0.774	+9.8	+2.4	+1.9	+6.0	▲3.7	+5.1	+4.4	▲3.2	+5.1	+0.8	▲0.8
オーストラリアドル	0.9940	+11.1	▲1.6	+0.4	+7.6	▲1.5	+8.6	+1.7	▲2.5	+6.7	▲0.7	+0.1
韓国ウォン	1121.90	+2.7	+2.0	▲0.1	+3.9	▲1.2	+5.2	+1.3	▲3.2	+2.8	+0.6	▲0.5
台湾ドル	29.030	+9.2	+1.6	+0.3	+0.6	▲0.3	+2.5	+1.9	+0.4	+4.4	+1.0	▲0.2
シンガポールドル	1.2851	+8.5	+1.1	▲0.1	+2.8	+0.3	+2.9	+1.7	▲2.1	+2.8	+0.4	+0.3
タイバーツ	31.02	+6.3	▲2.8	▲1.9	+0.6	+3.0	+2.9	+1.5	▲1.1	+0.6	▲0.2	+0.0
インドネシアルピア	9015	+3.3	+0.0	+0.5	+1.5	▲1.2	+1.3	▲0.2	▲1.3	+0.8	▲0.5	+0.1
インドルピー	45.77	+1.3	▲1.6	▲0.3	▲0.1	▲1.3	+4.5	+1.2	▲3.3	+2.6	+0.0	▲0.6
中国人民元	6.596	+3.4	+0.43	▲0.15	+0.09	▲0.52	+1.77	+0.79	▲0.45	+1.16	+0.60	+0.06

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化率（例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率）を示す。
直近値以外の単位は%。
網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい（下落率の低い）通貨、太斜字は最も下落率の大きい（上昇率の低い）通貨を示す。

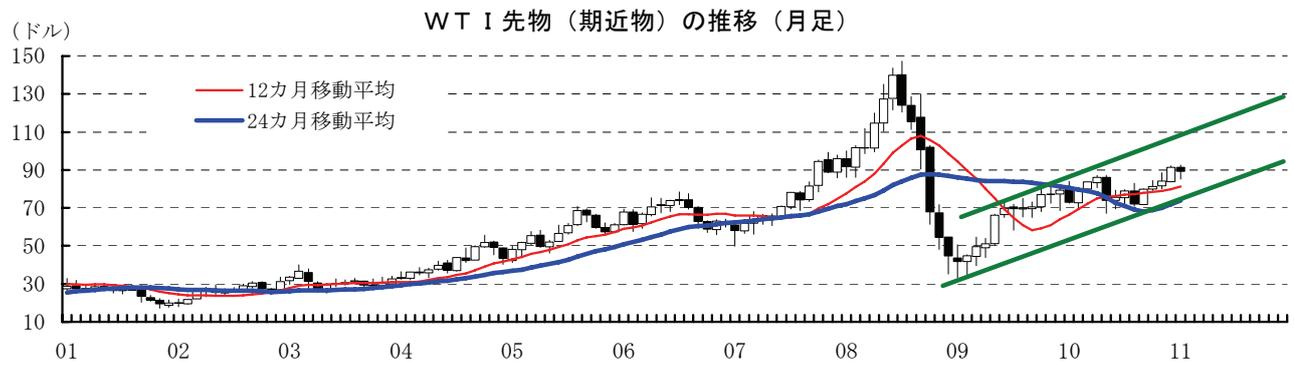
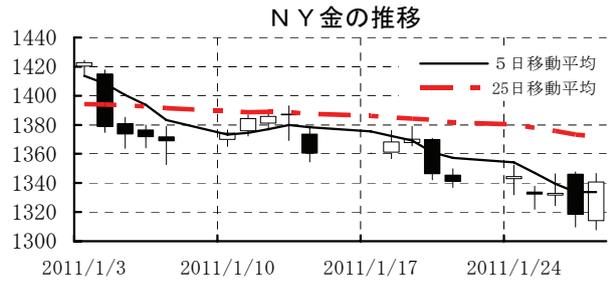
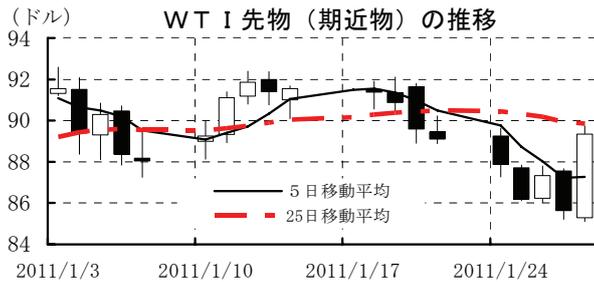


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	89.34	+21.3	▲2.3	+0.3	+4.4	▲8.9	+11.2	+1.8	+3.3	+8.6	+4.0	▲2.7
北海ブレント	99.42	+37.4	+5.5	+1.9	+4.2	▲4.7	+10.2	+1.3	+2.8	+10.9	+5.4	▲0.8
ドバイ	93.32	+28.9	+2.6	+0.8	+0.7	▲1.0	+5.9	+3.5	+6.0	+4.4	+3.2	▲0.4
OPECバスケット	93.42	+30.8	+3.7	+0.6	+2.6	▲2.7	+7.0	+2.5	+5.3	+6.4	+3.6	▲1.2
金 (NY)	1340.7	+23.7	▲4.6	▲0.0	▲5.2	+5.7	+4.7	+3.8	+2.0	+2.0	▲0.6	▲1.4
銅 (LDN)	9,530	+38.2	+2.0	+0.9	+12.0	+2.0	+7.7	+2.3	+2.0	+14.8	+2.5	▲2.2
アルミ (LDN)	2,472	+17.3	+2.5	+2.2	+10.0	▲5.4	+14.2	▲0.3	▲2.9	+8.6	▲1.8	▲2.1
鉛 (LDN)	2,438	+18.5	+0.3	+0.5	+18.7	▲0.4	+10.0	+7.5	▲8.9	+14.3	+1.2	▲9.5
亜鉛 (LDN)	2,354	+9.1	+2.0	+1.6	+13.0	+2.0	+6.3	+10.4	▲12.8	+16.2	+0.5	▲5.7
ニッケル (LDN)	26,620	+45.1	+10.3	+1.8	+7.1	▲2.1	+13.0	▲1.8	+0.3	+7.4	+6.9	+1.1
スズ (LDN)	29,650	+68.9	+10.6	+6.9	+11.9	+7.7	+15.5	+5.6	▲4.3	+9.8	+1.5	+3.3
銀 (NY、現物)	27.98	+72.2	▲7.6	+1.7	▲3.3	+7.4	+12.4	+13.8	+13.5	+10.1	▲0.7	▲3.4
プラチナ (NY、現物)	1,797	+18.9	+2.2	▲1.6	+2.6	▲3.1	+8.7	+2.9	▲2.9	+6.8	+4.6	+0.8
小麦 (シカゴ)	825.75	+69.6	+3.4	+0.2	+42.3	▲1.4	+3.3	+6.4	▲9.3	+22.1	▲0.1	+6.6
大豆 (シカゴ)	377.00	+33.9	+2.3	▲0.7	+7.4	▲2.2	▲0.7	+11.8	+0.3	+9.4	+8.1	▲2.2
コーン (シカゴ)	644.00	+78.0	+3.3	▲2.0	+10.9	+8.1	+16.8	+17.4	▲8.9	+18.7	+9.0	+1.3
CRB	335.44	+25.4	+1.2	+0.4	+6.1	▲3.7	+8.6	+4.8	+0.2	+10.4	+2.8	+0.3
JOC	139.78	+25.2	+5.0	+0.7	+2.9	+1.3	+3.8	+2.4	+2.1	+6.1	+1.6	▲0.4
日経商品指数 (17種)	149.89	+20.1	+2.7	▲0.3	▲0.3	▲0.4	+3.0	+1.8	+0.9	+4.7	+1.5	+0.4
日経商品指数 (国際)	224.17	+38.5	+0.8	▲0.8	+5.0	+0.8	+7.5	+6.9	+2.8	+8.6	+0.9	+0.4

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 OPECバスケット、日経商品指数(国際)は木曜日、日経商品指数(17種)は水曜日の値。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。